

週末課題 模範解答 (6月2日配布)

仲間こころ(6年) 私はタイトルを「天国と地獄」とつけます。なぜなら、ドラフト指名された人は天国のようで、野球トバクをすると犯罪になり、先の人生、地獄のようだからです。

糸村にじの(5年) 私がつけた題名は「光と影」です。なぜなら、ドラフト指名された選手は、プロ野球で輝く光だと思ったからです。逆にトバクは悪いことをしていると思ったからです。

池原 仁(6年) ぼくはみだしを「人生最高から最悪」としました。なぜなら、ドラフトで指名され、絶好ちようから賭博により、人生のどん底へ落ちたから、このみだしにしました。

金城真歩(6年) 私がつけた題名は「光と影」です。理由は、ドラフト会議で選ばれることは良いことだけど、トバクは悪いことなので、「光と影」という題名をつけました。

金武小学校週末課題 6月2日配布

どんな「みだし(タイトル)」をいれる。



- ① 文章の中に「みだし」をその「みだし」を考えたか考えをいれること
 - ② 60字以上80字以内の文章にまとめること
 - ③ 原稿用紙に題名や名前を書かないで、すく本文から書き始めること
 - ④ 原稿用紙の正しい使い方に従うこと
- ※プロ野球ドラフト会議(正式名称は「新人選手選択(せんたく)会議」)プロ志望届(しぼうとごけ)を提出したドラフト対象選手が、ドラフト会議の抽選(ちゆうせん)により、プロ野球各球団と契約(けいやく)するかもしれないの取り決めがでるから。
- ※野球トバク(賭博)→プロ野球の試合の勝ち負けを予想してお金をかけること

2年後に、小学校学習指導要領が変わります。「何を学ぶのか」というこれまでの伝統的な学習を踏まえて、これからは「何のために学ぶのか」「何ができるようにするのか」が問われてきます。現在学校現場では、平成32年度までに学校としてすべきことを明確にし、全校体制で取り組むことが求められているところです。

このような状況の中、日常の授業で先生方が切磋琢磨していることはもちろんですが、4年生以上に実施している『週末課題』においては、学習指導要領の視点を重視しています。それら週末課題を実施し評価しているうちに、いくつか本校の課題が浮かび上がってきました。ひとつは、学習指導要領で重視される「語彙(ごい)を表現に生かす」、もうひとつは「社会的事象について資料に基づき考える」です。解答のほとんどが「スポーツはやっぱいいい」「お金を儲けるためにはドラフトが一番」等々でした。読書や新聞等を読む必要がありませんね。提出された子どもがいましたらどうぞご覧下さい。※今回は満点が8点です。

(6)年(1)組(13)番 名前(関根 みゆき)

た	い	左	ど	が		う	私
の	る	の	し	ラ	な	タ	は
で	か	絵	て	マ	ぜ	イト	白
こ	ら	は	は	ト	な	ル	と
れ	'	悪	白	指	ら	を	黒
に	黒	い	の	名	右	つ	い
し	だ	身	感	こ	の	け	と
ま	と思	を	じ	なり	絵	ま	い
し	思	し	で	色	は	す	
た	っ	て					